

Fuku Mimi かわらばん

2010年11月13日
発行者 SON東京 ファミリー委員会

今回は、

- ① プログラム紹介(水泳)
- ② ナショナルゲーム大阪閉幕
- ③ SO日本 エールトーク開催

です。

プログラム紹介・・・今回は 水泳 プログラムです

水泳プログラムは現在、東池袋(ナイススポーツ東京(サンシャインビルのとなり))と葛西(江戸川スポーツセンター)の2つの会場に分かれ、東池袋は島立主任コーチ、葛西は吉田主任コーチが担当しています。全部でアスリートは約80人で、コーチもアスリートも少しずつ増えています。

東池袋の場合ですと、夕方5時から5時30分の間に集合・受付(元気かどうか、また体温も平熱かどうか確かめます)し、着替えを行い準備体操し水泳を始めます

1コースと2コース:初級、ビギナーコースです。水慣れ、コーチ慣れを目的とします。

3コースと4コース:中級コースです。途中立ち止まることなく、25mを泳ぎきることと、息づきが上手になることをめざします。

5コースと6コース:上級コースです。4種目とも50m以上泳げるアスリートのコースです。

各クール終了時には記録会があり、自分の成長を確かめます。最初は泳げなかったアスリートも、時間が経つにつれだんだん泳げるようになります。また、クロールしか泳げなかったアスリートも、平泳ぎや背泳ぎ、バタフライも泳げるようになります。みんな1時間ほとんど休みなく泳ぎ続けます。

中、上級コースだと1,500mぐらい泳ぎます。

みんな水泳が大好きだと思います。水泳に興味のある人はぜひ一度参加してください。



ナショナルゲーム大阪、閉幕

第5回目となった「スペシャルオリンピックス日本・夏季ナショナルゲーム」が、11月5日(金)～7日(日)の日程で、大阪府の各地で開催されました。今回の大会は、選手団として46地区1633人が参加し、各会場で白熱した競技が繰り広げられました。

なかでもアスリート102人コーチ・スタッフ42人と、全国最大数を誇ったSON東京選手団は、下記の通りの素晴らしい結果を残しました。さらに、日頃の練習の成果を出し切ろうと頑張ったすべてのアスリートたちは、「自信」という大きな勲章を持ち帰られたのではないかと思います。

年内には、本大会に参加したアスリートの中から、来年ギリシャ・アテネで開催される夏季世界大会に参加する選手団が決定します。みなさん、今後も引き続き、SON東京への応援・ご協力を、何卒よろしくお願いいたします。

【競技結果】

●金メダル22個(水泳競技3、陸上競技1、バスケットボール1、ボウリング5、体操競技7、卓球2、テニス3)

●銀メダル21個(水泳競技2、陸上競技2、バスケットボール1、サッカー1、ボウリング5、体操競技5、卓球3、テニス2)

●銅メダル16個(水泳競技5、バスケットボール1、ボウリング1、体操競技3、卓球6)

●リボン31枚(水泳競技3、陸上競技5、ボウリング11、体操競技2、卓球7、テニス2、バドミントン1)



スペシャルオリンピックス日本 エールトーク開催

スペシャルオリンピックスの活動を日本で発足いたしました、スペシャルオリンピックス日本(SON) 細川佳代子名誉会長による「エールトーク」を開催する運びとなりました。

【開催概要】

講演者: 細川 佳代子 (スペシャルオリンピックス日本名誉会長)

日時: 11月17日(水) 18:30 ~ 20:00
(受付18:15)

会場: ベルサール八重洲
東京都中央区八重洲1-3-7八重洲
ファーストフィナンシャルビル2・3F

参加費: 1,000円 (当日会場にてお支払いをお願いいたします。)

内容: 「SOとの出会い」
「SOから学んだこと」
「インクルージョン社会に向けて」

定員: 140名 (先着)

<申込み・問合せ>

認定NPO法人 スペシャルオリンピックス日本事務局

企画・マーケティングチーム 中島宛

FAX: 03-3436-3666

E-mail: bokin@son.or.jp

FUKUMIMIは月次開催のファミリー委員会で取り上げられた議題の報告、委員会にてでた意見、委員からでた提案等をわかりやすく読める「かわらばん」です。

ご意見やニュースを募集しております。ぜひ投稿をお願いします。

阿部 泰之

【編集後記】

秋も深まって参りました。この季節になると芭蕉の句を思い出します。

秋深し 隣は何を する人ぞ (芭蕉)

秋深し、隣は何を 呑む人ぞ (飲み屋で)

秋深し、隣は芋を 掘る人ぞ (子供の校外学習で)